



経営寺子屋・第26回 街並みから学ぶ①日本橋人形町

NPOマネジメント共育ネットワーク（MCN）が主催する第26回「経営寺子屋」は、2023年10月14日（土）午後、東京日本橋、人形町地区で開催されました。

今回は「街並みから学ぶ」をテーマとした新シリーズの1回目で、舞台は江戸時代、魚河岸・歌舞伎・吉原を有し、一日3000両稼ぐ町と言われていた日本橋人形町を巡る散策で、江戸から令和に続く歴史をかいまみながら、この町の未来はどのようなものであるのかをみんなで考える機会となりました。

人形町の名前の由来や水天宮の謎を紐解きながら、緑に落ち着いた浜町緑道を歩き、老舗がたちならぶ甘酒横丁では儲かる老舗の考えるコロナ対応を考えたり、昔の銀座汚職事件を振り返ったり、小網神社では最強の厄除けをお願いしたり、韋駄天で趣味がランニングの方々に喜んでもらったり、お富さんの歌詞でしかしなかった玄治店を知ったり、初代成田屋に思いをはせたり2時間たっぷり歩いた後は、新しい人形町の顔になっていくかもしれないお店での楽しい懇親会となりました。 また、次回も楽しんで頂ければと存じます。 以上

